

春のわんぱく村

平成23年度 周南市大田原自然の家主催事業

春のわんぱく村に参加したみなさんへ
春のわんぱく村では59人のお友達と、24人のスタッフが一緒にテントをたてたり、春をみつけて山菜でピザをつくったり、葉っぱのたたき染めの記念品づくりをしたりしました。
この春のわんぱく村の思い出につうしんと、写真を一緒に送ります。むずかしい字があったりしますが、家族の人と一緒に読んでください。また大田原自然の家に遊びに来てくださいね。

春の発見 ランキング

- ① **ピザ** 50票
昨年引き続き山菜ピザがダントツの1位でした。みんなで作った楽しさや、山菜の発見もあったようです。ミソピザソースを付けて味がこすぎた班もあったようです。
- ② **記念品** 30票
布に木の葉をデザインを考えながらおいてトンカチでトンとたたくと、葉っぱの形と色が布にみごとにうつりました。みんなから寄せ書きをもらって下じきにしました。
- ③ **テント** 26票
班ごとにペースは違いましたが、みんなの力で一晩泊ることのできるねぐらが完成しました。みんなでおたのしみも楽しかったようです。

④ **ランキン** 4位はお風呂でした。そして友だちのことなどいろいろなが書いてありました。ヤギのゆきちゃんも人気でした。そういえばあいた時間があるとゆきのそばにいてる斑がありました。

5月3日(火)

【1日目】
ハイキング
入村式
春をさがそう
テントをたてよう
はんかつどう

入村式



春をさがそう



食べられる山菜はあるかな?



メエ〜

テントをたてよう

みんなでおねるテントをたてるよ。



ふくろからでない〜! どうしよう



どの班もテントがたてられました。やったね!!

毛布がくずれそう!



わんぱく村で使うテントは1人ではたてられません。たてる活動を通して、はじめて出会ってぎこちなかった班のメンバーともどンドン、なかよくなっていきます。自分で考えて動く事を大切に、班のカウンセラーも必要なこと以外は見守っています。テントというねぐらに入ると心とからだの距離もグンと近くなります。



5月4日(水)

【2日目】
ピザづくり
テントをかたづけよう
きねんひんづくり
はんかつどう
おふるに入る

材料を正かくにはかってね。

大田原でとれた小麦粉でピザ作りにチャレンジ

手がベトベトに〜

山菜ってどんな味なんだろう?

前日に調べておいた山菜を収穫して、きれいに洗って、ピザにトッピングしました。

いただきま〜す!

テントをかたづけよう



次に使う人のために、きれいにたたもうね。

きねんひんづくり

記念品づくりは「木の葉のたたき染め」による「寄せ書き下じき」を作りました。みんなしんけんに取り組んでいました。



テントの片付けもみんなで行いました。家のことを思い出してさみしくなったお友達もいたようですが、朝起きるとすっかり元気になっていました。



葉っぱの色や形まできれいに布にうつりました。

5月5日(木)

【3日目】
そうじ
感想文を書こう
さよならパーティー
出村式

さよならパーティー

がんば〜い!!



さよならパーティーでは班ごとにテーマソングのかえ歌をひろうしました。さいごの食事は全員がそろって食べました。雨のしんぱいをしていましたが、天気にもぐまれたのしい2泊3日の春のわんぱく村でした。

【参加者の感想文より】〜一部抜粋〜
・この3日間たのしかったことは、テントをたてようです。わたしはいっぱいペグをうちました。やりかたがじょうずってゆってもらってうれしかったです。またやりたいです。
・みんなとおわかれするのがさみしい。でもまたなつのひにまたぎやんぶにいきたい。
・(ヤギの)ユキが大好きです。ユキもわたしのきもちがわかるとおもいます。
・今回はテントをたてたり、山菜をとったり、記念品を作ったり、ピザを作ったりと、とてもスペシャルなきかくとても楽しかったです。
・さん菜とりではじめてレンゲを見ました。レンゲはピンクで1つの花に4〜5こぐらゐの花がさいていました。い外ときれいな花でびっくりしました。
・きねん品にたくさんの花をとんかちでたたいて作ってさいごにたくさんさいんやメッセージをもらいました。すてきな下じきがつくれてよかったです。